

# 農林大学校の動き(R4年11月)

2022. 12. 14

島根県立農林大学校（担当：教務 三宅）

TEL:0854-85-7012 FAX:0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

◇◇農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します◇◇

※新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で、できることを取り組んでいます。



## ○飯南キャンパスで「車両系建設機械運転技能講習」を実施(10/31～11/4)

林業科1年生および早期養成コースの学生13名、農業科の学生18名が受講しました。車両系建設機械の作業に関する装置の構造・作業方法等の学科、機械の操作の実技を行い、講習を修了しました。



## ○就農セミナーを開催(11/8)

雇用就農を希望する農業科の学生に対して、就職後の働き方等のイメージを深めてもらうため、「特定地域づくり事業協同組合」の説明を中心にセミナーを開催しました。農業科の1年生と2年生の希望者が参加し、就農に必要な知識を得ることができました。



## ○秋季スポーツ交流会を開催(11/15)

自治会主催のスポーツ交流会を実施しました。種目はソフトボール・バレーボール・卓球で、農業科の1・2年生、農林大職員が参加し交流を深めました。



## ○地域農業実習で果樹専攻が鳥取県の「なしっこ館」へ(11/22)

果樹専攻の学生と職員が、地域農業実習の時間に鳥取県にある「なしっこ館」へ行きました。なしっこ館では二十世紀梨の栽培の歴史や、様々な梨の品種について学習したほか、3品種の梨の食べ比べを行う事もできました。館内には大きな梨の木も展示しており、枝の仕立て方や、普段見ることができない根の様子を見学でき、学校では体験できない学習をすることができました。

## ○VRを活用したぶどうの剪定研修会を開催(11/28)

果樹専攻でVRを活用したぶどうの剪定研修会を開催しました。このVRシステムは、出雲市が開発したもので、若い新規就農者を対象に活用されています。VRメガネでは1～3年生の若木が目の前にあるような感覚で模擬剪定ができるため、大変分かりやすい実習になり、研修後には実際のぶどうの樹の剪定を行い、研修会を振り返る事ができました。

・\*皆様のご意見、ご感想をお待ちしております！\*・